クイズ
・答え

Q

熱中症予防のため、水分補給のタイミングで適切なのは？

- A のどが渇いてから
- B 1時間ごとにこまめに

A

B 1時間ごとにこまめに

今月の
健康
コラム

「熱中症予防」

いつでもどこでも誰でも条件次第で熱中症にかかる危険性があります。気温が上昇し始める梅雨入り頃は、多くの人が十分に暑さに慣れていない状況のため、発症のリスクが高くなります。

暑さを避けましょう

- ・涼しい服装、日傘や帽子
- ・少しでも体調が悪くなったら、涼しい場所へ移動
- ・涼しい室内に入れなければ、外でも日陰へ

のどが渇いていなくても こまめに水分補給をしましょう

- ・1日あたり **1.2L(1.2リットル)**を目安に
- ・コップ 約6杯
- ・1時間ごとに コップ1杯
- ・入浴前後や起床後も まず水分補給を
- ・大量に汗をかいた時は **塩分**も忘れずに

暑さに備えた体づくりと 日頃から体調管理をしましょう

- ・暑さに備え、暑くなり始めの時期から、無理のない範囲で **適度に運動**（「やや暑い環境」で「ややきつい」と感じる強度で **毎日30分程度**）

- ・毎朝など、**定時の体温測定と健康チェック**
- ・体調が悪い時は、無理せず **自宅で静養**

我慢せず 室内を涼しくしましょう 気温や湿度が高くなるのを防ぎましょう

注意 一般的な家庭用エアコンは、室内の空気を循環させるだけで、換気は行っていません

- ・**扇風機やエアコン**で室温を適度に下げましょう。
- ・感染症対策の換気も忘れずに。
- ・「熱中症警戒アラート」発表時は、外出をなるべく控え、暑さを避けましょう